

春の芭蕉祭

奥の細道むすびの地 大垣



とき 4月7日(日) 9:30~15:30
ところ 奥の細道むすびの地周辺

昨年4月のオープンから1年を迎える「奥の細道むすびの地記念館」——。市は、開館1周年を記念して、奥の細道むすびの地周辺で「春の芭蕉祭」を開きます。皆様のご来場をお待ちしています(当日は入館無料)。なお、当日は会場周辺で交通規制が行われますので、ご協力をお願いします。詳しくは、大垣市観光協会(☎77-1535)へ。



大垣市マスコットキャラクター「おがっきい」

ステージイベント

9:30~15:30

- *会場/同館イベント広場
- *内容/▶オープニングセレモニー 9:30~ ▶キャラクターショー「ドラえもん」 10:00~ ▶全国萌えキャラフェスティバル 11:00~ ▶ラジオ公開生放送(歌手 大月みやこさん 走裕介さんの大月みやこさんと走裕介さんによる歌謡ショーなど) 13:00~ ▶きもの大抽選会 14:30~ ▶市民俳句まつり表彰式 15:00~



大月みやこさん



走裕介さん

観光交流物産展

10:00~15:00



- *会場/むすびの地第1駐車場
- *内容/奥の細道ゆかりの都市や観光交流都市など全国から24都市が参加。各都市自慢のご当地グルメや特産品などの販売、特産品が当たる抽選会など

市民俳句まつり

9:30~15:30

- *会場/同館イベント広場、大垣城、新大橋西側ほか
- *内容/投句(大人、小・中学生、英語ハイクの3部門)と表彰 ※投句は午前9時30分から午後0時30分まで(用紙の配布は正午まで)上記会場にて受け付け

芭蕉元禄大垣きもの園遊会

9:30~15:00

- *会場/同館イベント広場、新大橋特設ステージ、本町通りほか
- *内容/きものファッションショー、豪華賞品が当たる大抽選会(要事前申込 ※3月29日まで参加申込受付中)など



ぷらっと大垣スタンプラリー

9:30~15:00

- *会場/中心市街地一帯
- *内容/中心市街地一帯を回遊するスタンプラリー ※獲得ポイントにより特典あり(ラリーカードは同館イベント会場などで配布)

水門川舟下り

10:00~15:00

- *会場/同館周辺および水門川一帯
- *内容/市営東外側駐車場前から同館前までの舟下り(約1.1km)
- *対象/上記スタンプラリーで7ポイント以上を獲得した人(先着400人)

おおがき大茶会

10:00~15:00

- *会場/同館イベント広場、無可有荘大醒樹、プラツキ街
- *内容/お茶とお菓子のおもてなし
- *参加費/200円(無可有荘大醒樹は500円)

奥の細道むすびの地記念館 春まつり

3/23(土) ~ 4/21(日)



3月23日から4月21日まで、奥の細道むすびの地記念館周辺で「春まつり」が行われます。期間中の毎日、午後6時から10時まで桜のライトアップが行われるほか、3月30日~4月21日の土・日には、午後6時からコンサートや、飲食ができるカフェもオープンします。

元気ハツラツ市 再開

今回は「春の芭蕉祭」と同時開催!

3月3日、冬季の間お休みしていた「元気ハツラツ市」が再開され、大垣駅通り一帯でさまざまな催しが行われました。



中心市街地商店街が総力をあげて行う「元気ハツラツ市」。今回も歩行者天国となった大垣駅通りでは、恒例のワゴンセールやご当地グルメコーナー、新鮮野菜朝市など多彩な催しが行われ、大勢の人でにぎわいました=写真上=。

今回は、春の芭蕉祭に合わせて、イベント盛りだくさんの内容で4月7日に開催します。

OG-1グランプリ 最優秀賞決定! 「大垣ラブコロ21」(OLC21)

また、3日はご当地グルメを決定する「第2回OG-1グランプリ」も新大橋北側で同時開催されました。

今回は、わさびや豆乳、赤味噌など特産品を生かした“大垣”ならではのオリジナル作品10品がエントリー。来場者が食べ比べを楽しみながら、お気に入りグルメに投票して最優秀賞を決定しました。



最優秀賞には、岐阜県産のハツシモを大垣のサトイモと羽島のレンコンで挟んで揚げたライスコロケ「大垣ラブコロ21(OLC21)」=写真左=が選ばれました。

親子で楽しむ ジブリオーケストラコンサート

- ▶とき/4月7日(日) 午前9時~午後3時
- ▶ところ/大垣城ホール
- 【紙笛製作教室】 9:00~12:00
- *内容/自分で作った紙笛を使ってオーケストラと一緒に演奏する
- *持ち物/ハサミ
- *定員/200人(当日先着順)
- 【ジブリオーケストラコンサート】 13:30~15:00
- *内容/セントラル愛知交響楽団によるコンサート
- *問合せ/大垣竹の子会の今津さん(☎080-3686-1389)へ

3月30日放映 スタート

奥の細道むすびの地記念館 AVシアター

新しい映像「日光路編」が完成

【問合せ】文化振興課(内線784)

奥の細道むすびの地記念館AVシアターで新しい映像「奥の細道覚悟の旅立ち 日光路を辿る」を上映します。同館では、臨場感あふれる200インチスクリーンの3D映像により紀行文「奥の細道」を紹介。現在は概説映像2本を上映しています。

今回完成した映像は、「奥の細道」で芭蕉が旅した日光路の歌枕や風景を、俳人で名誉館長でもある黛まどかさんがたどります(約15分)。公開は3月30日から。ぜひご覧ください。



現在上映中の映像

三百年の年月を超えて 今また、奥の細道を辿る



「奥の細道」の行程をたどりながら、その風景や詠まれた句などを3Dによる臨場感あふれる映像で紹介。約20分

蕉太君と旅する奥の細道



キャラクターによる分かりやすい解説で、現代の様子と比較しながら、「奥の細道」の旅を疑似体験する映像です。約15分

西鶴が見た芭蕉、芭蕉が見た西鶴

奥の細道むすびの地記念館 講演会

市は、奥の細道むすびの地記念館の総監修者で名古屋大学大学院教授の塩村耕さん=写真=を講師に迎え、講演会を開きます。

- *とき/4月21日(日) 午後2時~3時30分
- *ところ/同館2階多目的室1
- *内容/作品や資料をもとに、同時代を生きた松尾芭蕉と井原西鶴との関わりを探る
- *定員/80人(先着順)
- *申込/同館などで配布の申込用紙(市HPからダウンロード可)に必要事項を記入し、文化振興課(内線788 ☎503-0888 丸の内2-55、☎81-0715)へ



うららかな春 まちに出かけてみませんか

▶4月7日は入館が無料!

4月7日の春の芭蕉祭に合わせ、奥の細道むすびの地記念館、大垣城、郷土館、守屋多々志美術館の入館料が無料になります。また、「水の都おおがき 舟下り」と「水の都おおがきたらい舟」が開かれるのに合わせて、次のとおり臨時開館します。

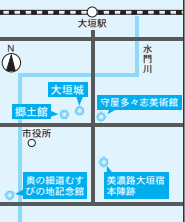
*臨時開館日/4月2日(火)・9日(火)・30日(火)、5月1日(水)



郷土館のシダレザクラ



城西広場から見る大垣城



▶美濃路大垣宿本陣跡がリニューアル

昨年10月から改修を進めてきた美濃路大垣宿本陣跡=写真下=が3月30日、装いも新たに生まれ変わります。

美濃路の宿場町として栄えた大垣宿に建造された同本陣。現在は、「大垣宿本陣跡附明治天皇行在所跡」として市の史跡に指定されています。

今回の改修で、本陣跡には、美濃路や大垣宿に関する資料を展示するスペースなどが新設されます。

詳しくは、商工観光課(内線516)へ。



改修が進む本陣跡